

諮問第29号

長期ビジョン審議会

新しい将来ビジョンの策定について（諮問）

本県は、2001年に県民主役・地域主導のもと、21世紀初頭の兵庫のめざす将来像とその実現方向を明らかにした「21世紀兵庫長期ビジョン」を策定し、2011年には、その後の社会の変化を反映し、これを改訂しました。

当初の策定から約20年、改訂から約10年が経ち、世界も日本も大きく変化しています。今般の新型コロナウイルス感染症の蔓延は、私たちの働き方や暮らし方、産業構造や経済活動のあり方に多くの課題を突きつけました。

阪神・淡路大震災から25年が経ち、兵庫は、新しい地域づくりのステージを迎えています。今こそ社会の変化の行方を見定め、県民と共に長期的な兵庫づくりの方向性を確立すべき時です。

そこで、県民が共有できる新しい将来ビジョンとして、新全県ビジョンを策定したいので、その内容について諮問します。

令和2年7月21日

兵庫県知事 井戸敏三